

平成 28 年 4 月 1 日

記者クラブ御中

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団 平成 28 年度の助成決定について

大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
理 事 長 長瀬 玲 二

当長瀬科学技術振興財団の平成 28 年度の助成 20 件を、選考委員会及び理事会において下記のとおり
審査、決定いたしましたのでご通知いたします。

長瀬科学技術振興財団は、生化学及び有機化学等の分野における、科学技術の発展を願って平成元年
4 月に設立許可されたもので、今回が 28 回目の助成であります。

記

1. 研究助成金及び長瀬研究振興賞贈呈式

日 時	平成 28 年 4 月 22 日 (金) 午後 5 時 30 分より
場 所	大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 大ホール

2. 助成金受賞者一覧表 添付別紙 (No. 1) をご参照下さい

3. 助 成 金 額 50,000,000 円 (研究助成 20 件合計)

4. 当財団の概要 添付別紙 (No. 2) をご参照下さい

以 上

お問い合わせ : 大阪市西区新町一丁目 1 番 17 号
公益財団法人 長瀬科学技術振興財団
TEL 06-6535-2117

平成 28 年度助成金及び長瀬研究振興賞受賞者

(敬称略 五十音順)

	氏名	所属	役職	テーマ
生化学	荒川 賢治	広島大学大学院先端物質科学研究科	准教授	放線菌ゲノムマイニングにて取得したアゾキアルケン化合物の特異な分子骨格形成機構の解明
	今村 博臣	京都大学生命科学研究科	准教授	光合成生物内 ATP 濃度の定量的計測法の開発
	岩淵 範之	日本大学生物資源科学部	准教授	ベンゼン環構造をもたない有機蛍光物質の微生物による生産とその構造および蛍光メカニズムの解明
	大澤 匡範	慶應義塾大学薬学部	教授	溶液 NMR による、脂質二重膜中での膜蛋白質相互作用の構造生物学的解析を可能とする新規汎用性ナノディスクの開発
	桐村 光太郎	早稲田大学理工学術院先進理工学部	教授	可逆的サリチル酸脱炭酸酵素の性能改変と酵素的 Kolbe-Schmitt 反応による有用サリチル酸類生産への応用
	鈴木 宏和	鳥取大学大学院 工学研究科	准教授	耐熱化変異酵素を簡便かつ汎用的にスクリーニングする手法の開発
	高久 洋暁	新潟薬科大学応用生命科学部	教授	油脂酵母における油脂合成・分解メカニズムの解明とその応用
	高橋 俊二	理化学研究所環境資源科学研究センター	ユニットリーダー	有機合成困難な反応を触媒する新奇エステル化酵素群の反応機構解析
	中井 博之	新潟大学農学部応用生物化学科	准教授	メタゲノミクスを活用したオリゴ糖合成酵素の網羅的探索及び機能性オリゴ糖の創出
	西山 辰也	日本大学生物資源科学部	助手	微生物が作る有機触媒の機能と生理的意義の解明
	吉田 奈央子	名古屋工業大学・若手研究イノベータ養成センター	テニュアトラック助教	脱ハロゲン化呼吸細菌の電気化学培養と増殖機構の解明
渡邊 力也	東京大学大学院工学系研究科	助教	酵素による異種エネルギー変換機構の解明と応用	
有機化学	内田 竜也	九州大学基幹教育院自然科学実験系部門	准教授	原子価応答型スイッチング不斉触媒の開発
	河野 正規	東京工業大学大学院理工学研究科	教授	伝導性細孔材料の創出
	白川 英二	関西学院大学理工学部環境・応用化学科	教授	遷移金属触媒を用いない有機亜鉛化合物とハロゲン化アリーのカップリング反応の開発
	高見澤 聡	横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科	教授	有機超弾性体材料開拓に必要な合成指針の探査
	人見 穂	同志社大学理工学部機能分子・生命化学科	教授	細胞がシグナルとして生産する微量の過酸化水素の拡散過程を可視化するプローブ分子の開発と過酸化水素のリアルタイム非破壊イメージング
	藤本 ゆかり	慶應義塾大学 理工学部	教授	生命現象を担う脂質認識タンパク質の認識機構解明・制御を指向した脂質・複合脂質新規合成法開発と活性化化合物創製
	村橋 哲郎	東京工業大学大学院理工学研究科	教授	π -共役系不飽和炭化水素を用いた有機金属 π -クラスターの開発
	山口 茂弘	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所	教授	ラダー型ホスホール π 電子系の高耐光性発現の解明

財 団 概 要

1. 名 称

公益財団法人 長瀬科学技術振興財団

(英文名：Nagase Science and Technology Foundation)

2. 所在地

大阪市西区新町一丁目1番17号

3. 理事長

長瀬 玲二

4. 設立許可

平成元年4月26日

(公益移行登記 平成23年4月1日)

5. 基本財産

現 金 10億5千万円

投資有価証券 12億3千7百万円 (平成28年3月末現在)

6. 目 的

この法人は、生化学及び有機化学等の分野に係る研究開発に対する助成等に関する事業を行い、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。

7. 事業の概要

- (1) 生化学及び有機化学等の分野における研究に対する助成
- (2) 生化学及び有機化学等の分野における研究成果の普及
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

※ ホームページアドレス <http://www.nagase-f.or.jp/>